

So-TEN-Ken

春
VOL.94
2025 SPRING



最近の土星画像
撮影: ©熊森照明 (2024.12.2)



ATERA II
防振双眼鏡 H10×21



双眼鏡のページ
So

身近なところで **春**
バードウォッチング

この間、
土星の環にひかれそうに
なったよ〜



天体望遠鏡のページ
TEN

環のない土星なんて…
3月と5月に、
土星の環が
2度なくなる!?

素敵な星夜の神話
かんむり座と、爆発寸前の
「再帰新星」



2009年の土星の環が細い画像
撮影: ©阿久津富夫 (2009.1.27)

NEWS

今年は4回も!

キラキラとした星々を月が隠していく
プレアデス星団食

2025年3月から5月の
天文カレンダー／惑星ガイド



CELESTRON
StarSense Explorer
LT80AZ



CELESTRON
CM1000C

顕微鏡のページ
Ken

お花の魅力が
倍増!
顕微鏡で
植物鑑賞



アンケートで
プレゼント

書籍
「日本の野鳥識別図鑑 知りたい野鳥が
早見チャートですぐわかる!」、他



身近なところで **春** バードウォッチング

春は野鳥にとっても、人間にとってもワクワクする季節。花があちこちで咲いて蜜のレストランが開業し、恋のシーズンが始まって“さえずり”も耳にするようになります。“花”と“さえずり”、この2つをたどって、野鳥に会いに出かけましょう！

まずは耳で探そう

野鳥は春から夏にかけてが繁殖期。メスの気を引こうとオスが美しい鳴き声で誘うようになります。それが“さえずり”。それ以外の時期は、地鳴きと呼ばれる地味な鳴き声を出しています。上の画像はウグイス。「ホー、ホケキョ」と、思わず聞き惚れる美しいさえずりを聞かせてくれますよね。いつも通る道などで、繰り返し注意深く聞いていると、つかえるようなヘタクソなさえずりだったり、辺りに響き渡る滑らかなさえずりだったり、個性があって楽しいですよ。そしてさえずりが聞こえたら、声のする方向を探してみましょう。かなりの確率でその野鳥が見つかります。



ウグイス

白と黒っぽいアイラインが特徴。
©bigterry - stock.adobe.com



メジロ

花の蜜を吸いに、サクラやウメなどの樹によく立ち寄ります。さえずりは「チュルチュル…」といった声でフレーズが長く、何か一生懸命しゃべっているように聞こえます。
©imacoconut - stock.adobe.com

ヒヨドリ

ボサボサ頭と赤茶のほっぺたがチャームポイント。サクラやウメなど花の蜜を吸いにやってきます。さえずりは「ヒーヒーヨ…」と高く大きな声で、ちょっと騒がしくらい。
©ichihira - stock.adobe.com



ヒバリ

賑やかに長い時間さえずり続けます。人間にも使われる「ピークパーク」という表現は、ヒバリのさえずりからきています。頭の羽(冠羽)が立っているところがキュート。
©KIKO / PIXTA



シジュウカラ

シジュウカラは蜜が目当てではなく、樹木に集まる虫が好物。さえずりはよく「ツッピーツッピー…」と表現され、♪ソミソミ…のように2つの音程を繰り返します。
©cat_smile - stock.adobe.com

カワラヒワ

スズメぐらいの大きさで、鮮やかな黄色の混じった羽が特徴。「ピン」と濁音のように聞こえるさえずりで、種子を目当てにタンポポや菜の花、ヒマワリなどに立ち寄ります。
©Keiichi - stock.adobe.com



オフコム
防振
双眼鏡



ATERA II H10×21 (グレージュ) ¥94,600(税込)

手ブレを補正してくれる圧倒的感動！の見え味。防振双眼鏡の中では格段の軽さ。女性のユーザーを意識した持ちやすさとデザイン。目が触れる見口は取り外して洗浄が可能。

倍率：10倍 対物レンズ有効径：21mm
サイズ：13.0×10.7×6.3cm (シリコン見口除く)
重さ：358g (シリコン見口、電池別)
コーティング：フーリーマルチコート、
フェイズ (位相差) コート、高反射コート



※ほかに倍率12倍の[ATERA II H12×30(チャコール)]、14倍の[ATERA II H14×42WP(ブラック)]、16倍の[ATERA II ED H16×50WP(ブラックプラウん)]もあります。

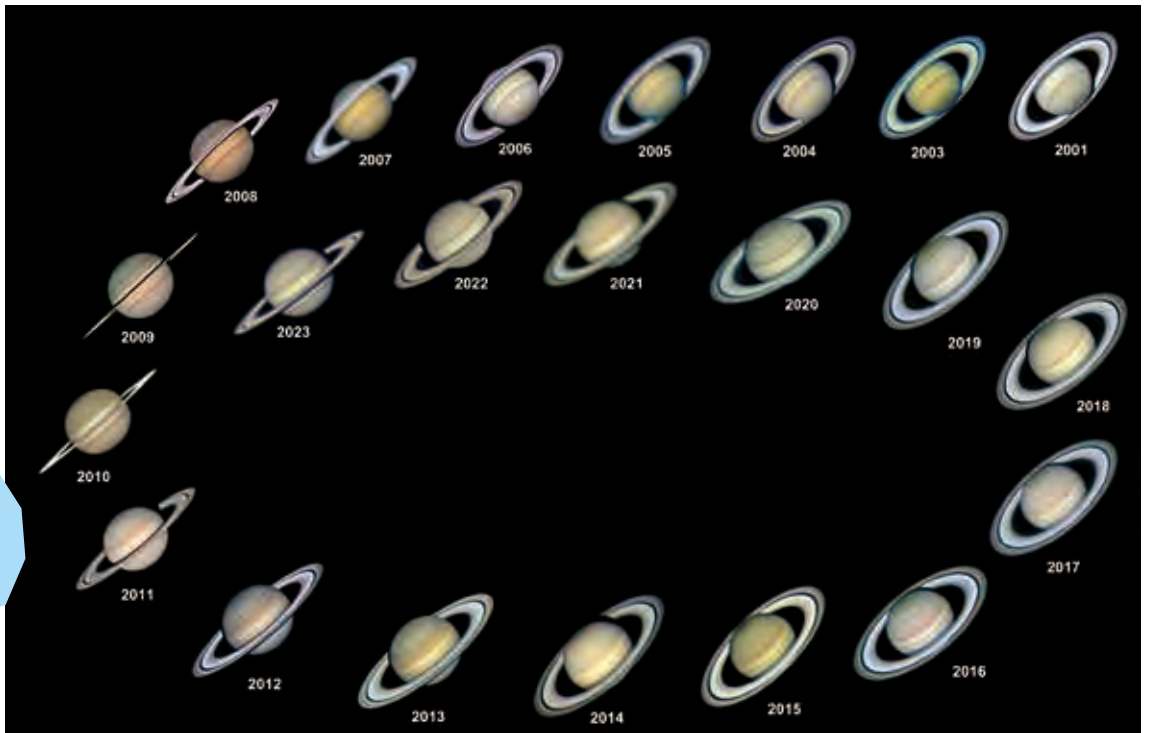
<お詫びと訂正>

前号Vol.93のSoページにおいて、コブハクチョウの画像に「オオハクチョウの群れ」とタイトルをつけていましたが、正しくは「コブハクチョウの群れ」です。誤記についてお詫び申し上げます。またご指摘くださった読者の皆さん、ありがとうございました。



環のない 土星なんて… 😞 3月と5月に、 土星の環が2度なくなる!?

惑星の中でもダントツ人気の土星。環のある姿がカッコよくて、かわいくて…。でもその環が見えなくなる不思議な現象が、3月24日と5月7日にあるのです。かなりレアなこの機会に、土星のこと、よ〜く学習しておきましょう!



土星のサイズ感、実はよく知らなかった…かも。

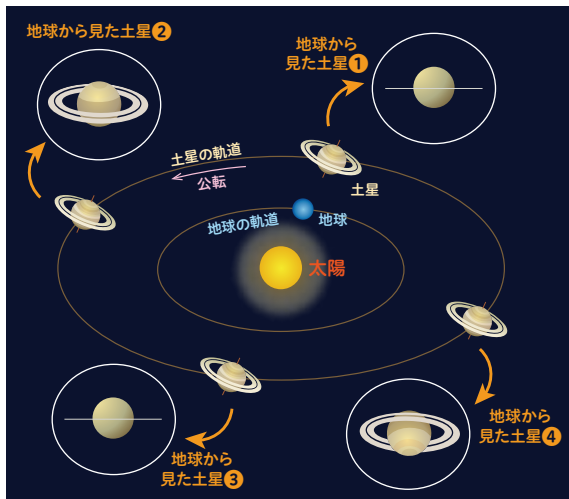
土星は、太陽系の惑星の中で木星の次、2番目の大きさです。球体部分は地球の約9.4倍で、直径約120,536km。環の部分については直径が約27万km(※1)あるのに対し、厚さは数十μm以下しかありません。規模感をつかむために、想像上で模型を作ってみましょう。コピー用紙1枚の厚さ(約0.09mm)を土星の環の厚さとする模型を作ってみると、土星本体の直径は1kmちょっと、土星の環の直径は約2.4kmにもなるのです。土星本体の大きさに対して、環がどれだけ薄いかわかりますね。

この環、実際は一枚の円盤のような構造をしているわけではありません。小さな岩石や塵[ちり]が混じった、数m~1mm以下の大小無数の氷のかけらの集合体で、時速約6万6,000~8万4,000kmものスピードで土星本体の周りを回転し続けています。 ※1…小型望遠鏡で見える部分だけで約27万km。見えない部分も入れると約68万kmもあると言われています。



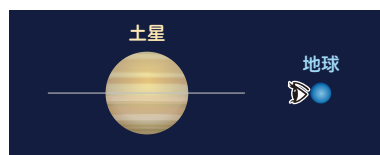
2024年12月の土星
よく見ると、環がとても薄いことに気づきますね。撮影: ©阿久津富夫 (2024.12.2)

3月24日の環の消失



A 公転軌道上の土星と、地球から見える姿
土星が軌道を公転していくと、地球から見える姿(角度)が変わっていきます。

土星の公転軌道に対し、土星の自転軸は約26.7度傾いています。そのため地球から土星を見ると、上の画像やイラストAのように、時期によって見える部分(角度)が変わります。また土星の公転周期は約30年なので、約30年周期で地球から同じ角度で見られることになります。このときイラストAの「地球から見た土星①」と③のように1周期につき2度、土星を真横から見ることになるのですが、土星の環の厚みがあまりにも薄いため、環はまるでなくなったかのように見えるのです(イラストB)。これが3月24日の「土星の環の消失」で、イラストAの「地球から見た土星③」の状態になります。ぜひ天体望遠鏡などで見てみたいところですが、このころの土星は地球から見ると太陽の方角に近いので、観察には向いていません。



B 2025年3月24日の土星のイメージ
地球から見ると、土星を真横から見ていることになり、環の厚みはほとんど見えない。



ポルタII R130Sf
¥86,900(税込)

優れた剛性と扱いやすさで不動の人気を誇るポルタIIシリーズ。鏡筒や架台を買い替えてグレードアップしていくことが可能。接眼レンズ2本付き。

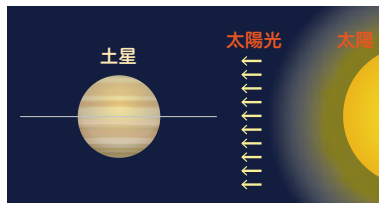
光学形式: 反射式
架台形式: 経緯台
対物主鏡有効径: 130mm
焦点距離: 650mm



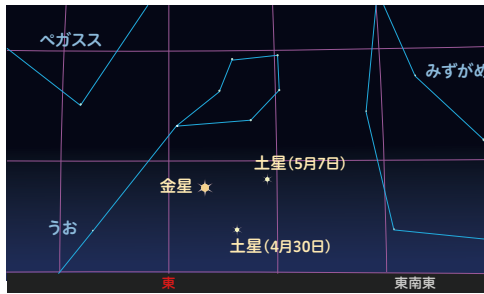
5月7日の環の消失

3月24日を過ぎると、土星はイラスト④の③から④へ向かって移動し、土星はお尻(南極側)を地球に向け始めます。ところが5月7日、土星の環はまた見えなくなります。これは3月とは違う理由によるものです。土星のような惑星は自分から光を発してはいません。太陽に照らされることによって、私たちに見えています。この太陽光が、今度は土星を真横から照らすことになって、環の広い面に太陽光があたり、暗く見えないのです(イラスト③)。この頃になると土星の観察が可能で、深夜2:50頃に東の空から昇り始めます。土星の少し北寄りには明けの明星、金星もキラキラ輝いています。ただし高度は10°前後とかなり低く、日の出まで2時間もないので、東の低い空が見渡せる観察場所を事前に探しておきましょう。

※時刻は東京を基準としています。



C
2025年5月7日の土星のイメージ
ちょうど真横、環の薄い部分に太陽光があたっている。環の広い面には光があたっていないので、暗く見えない。



D
2025年5月7日3:30
土星の位置
※時刻は東京を基準としています。

オススメアプリ
Planet Book
無料

惑星の位置がすぐわかるアプリ。星図上に位置を示すだけでなく、惑星の表面が今どのように見えているか、宇宙でその惑星がどのように移動していくか、などいろいろなモードで惑星の動きを知ることができます。



ストーリー 素敵な星夜の神話 かんむり座と、 爆発寸前の「再帰新星」

人間と神々が織りなす不思議でロマンティックな神話。古くは紀元前に生まれ、現代まで語り継がれてきました。今回は、U字型に並ぶ姿がかわいらしい印象のかんむり座の神話と、今夜早速見てみたくなるかんむり座の“今”のお話です。

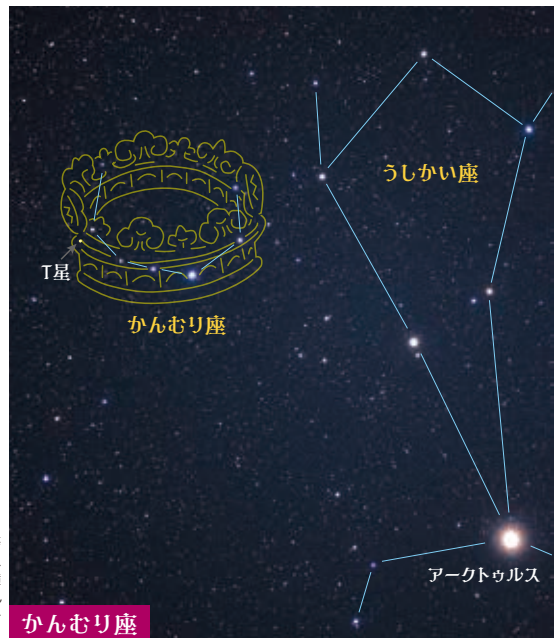
アリアドネーの献身、絶望…、そして幸せな結婚♥

ミーノータウロス(ミノタウロス)は頭が牛、体が人間という怪物で、クレタ島の王妃 パーシパエーと美しい雄牛との間にできた子でした。ミーノータウロスは乱暴者に成長し、やがてクレタ島の王 ミーノスによって、地下に作られた迷宮へ閉じ込められてしまいます。そしてクレタ島に戦争で負けたギリシャの都市国家アテネは毎年、ミーノータウロスに生贄として少年と少女を送るよう命じられます。ある年、生贄に混じってアテネの王子 テーセウスがクレタ島に渡りました。そのテーセウスに一目惚れしたミーノス王の娘アリアドネーは、短剣と糸巻きをテーセウスに手渡します。糸巻きの糸の端を迷宮の入口にくくりつけ、テーセウスは迷宮を進み、見事、ミーノータウロスを倒します。そして糸を手繰り寄せることで、無事に迷宮を脱出。テーセウスはアリアドネーと結婚の約束をし、アテネに連れ帰ろうとします。途中のナクソス島まで来たとき、「アリアドネーをアテネに連れ帰ると不幸になる」とお告げがあり、なんと、テーセウスはアリアドネーをナクソス島に置き去りにしてしまいました。アリアドネーはショックのあまり海に身を投げようとしていますが、そこをディオニューソスが通りかかります。ディオニューソスは豊穡と葡萄酒の神で、アリアドネーに同情するとともに恋をします。そしてディオニューソスとアリアドネーは結婚。その結婚式で女神アプロディーテーが贈った冠が、かんむり座になったと言われています。

※神話には諸説あります。



うしかい座の1等星アークトゥルスを目印に。その横で「U」の字に並んでいる星がかんむり座。



明日、爆発するかもしれない、かんむり座の変光星T星

かんむり座には明るさの変化する変光星、T星がありますが、これが2024年から注目の的となっています。かんむり座T星は赤色巨星と白色矮星の2つが重なって、1つの星のように見えている連星[れんせい]。そして赤色巨星から白色矮星に水素ガスが流れ込み、白色矮星の表面に積もった水素ガスの量が限界を超えて核融合反応を暴走させて、爆発を起こすことが知られています。また、かんむり座T星は数十年～数十年間隔で爆発を繰り返している再帰新星と呼ばれる天体で、1787年、1866年、1946年に爆発した記録が見つっています。そのためT星は約80年周期で爆発が起きると予測され、また前回の爆発直前に似た兆候が見られたことから、次は2024年に爆発するか?と思われていましたが、残念ながら昨年は爆発しませんでした。普段は10等ぐらいの明るさしかなく、爆発時は2等台まで明るくなり、わずか3日後には4等台まで暗くなってしまうと予測されています。かんむり座は春から夏にかけて見やすい星座。毎日観察して、ぜひ一緒に新星爆発を目撃しましょう!

※2025年1月時点の情報です。

2025年 3月~5月の天文カレンダー

3か月分の天文現象を掲載しています。壁に貼って星空観望にお役立てください。

観察に適したアイテム
 青色文字の天体を観察するのにオススメの機材です。
 👁️…肉眼 H…双眼鏡 📡…天体望遠鏡

3 March	
1 sat	月出 6:50 月入 19:02 月が土星の南を通る 月が水星の北を通る 月が海王星の南を通る
2 sun	月出 7:19 月入 20:14
3 mon	月出 7:48 月入 21:28 木星が太陽の東側90°の位置に来る <東矩>
4 tue	月出 8:20 月入 22:42
5 wed	月出 8:58 月入 23:56 啓蒙 プレアデス星団 (M45) の一部が月に隠される<食> (22:00以降)
6 thu	月出 9:42 月入 —
7 fri	月出 10:34 月入 1:07 上弦
8 sat	月出 11:33 月入 2:10 水星が太陽の東側に最も離れる<東方最大離角>
9 sun	月出 12:37 月入 3:05 月が火星の南を通る
10 mon	月出 13:43 月入 3:50
11 tue	月出 14:48 月入 4:27
12 wed	月出 15:51 月入 4:57
13 thu	月出 16:51 月入 5:24
14 fri	月出 17:49 月入 5:47 満月 日本の一部で部分月食 (太平洋東部で皆既月食)
15 sat	月出 18:46 月入 6:10
16 sun	月出 19:43 月入 6:32
17 mon	月出 20:41 月入 6:55 彼岸の入り
18 tue	月出 21:40 月入 7:20
19 wed	月出 22:40 月入 7:49
20 thu	月出 23:41 月入 8:23 春分の日 春分
21 fri	月出 — 月入 9:03 さそり座α(タウ)星が月に隠される<食> (04:26)
22 sat	月出 0:40 月入 9:52 下弦
23 sun	月出 1:35 月入 10:49
24 mon	月出 2:24 月入 11:52 土星の環の消失(地球が土星の赤道を通過) ※観測不可
25 tue	月出 3:07 月入 13:01
26 wed	月出 3:45 月入 14:12
27 thu	月出 4:17 月入 15:23
28 fri	月出 4:47 月入 16:36 月が土星の南を通る 月が金星の北を通る
29 sat	月出 5:16 月入 17:49 新月 月が水星の北を通る 月が海王星の南を通る
30 sun	月出 5:45 月入 19:03
31 mon	月出 6:17 月入 20:20

4 April	
1 tue	月出 6:53 月入 21:37 月が天王星の南を通る
2 wed	月出 7:35 月入 22:53
3 thu	月出 8:26 月入 — 月が木星の南を通る
4 fri	月出 9:25 月入 0:02 清明
5 sat	月出 10:29 月入 1:01 上弦
6 sun	月出 11:36 月入 1:49 月が火星の南を通る
7 mon	月出 12:41 月入 2:29
8 tue	月出 13:44 月入 3:01
9 wed	月出 14:44 月入 3:28
10 thu	月出 15:43 月入 3:53
11 fri	月出 16:39 月入 4:15
12 sat	月出 17:36 月入 4:37
13 sun	月出 18:34 月入 5:00 満月
14 mon	月出 19:32 月入 5:24
15 tue	月出 20:32 月入 5:52
16 wed	月出 21:33 月入 6:24 4月こぞ座流星群出現期間
17 thu	月出 22:32 月入 7:02 土用の入り
18 fri	月出 23:28 月入 7:47
19 sat	月出 — 月入 8:40 みずがめ座η(エータ)流星群出現期間
20 sun	月出 0:19 月入 9:40 穀雨
21 mon	月出 1:03 月入 10:45 火星が太陽の東側90°の位置にくる <東矩>
22 tue	月出 1:41 月入 11:53 4月こぞ座流星群が最も多く流れる <極大> 水星が太陽の西側に最も離れる <西方最大離角>
23 wed	月出 2:14 月入 13:02
24 thu	月出 2:44 月入 14:11
25 fri	月出 3:12 月入 15:22 月が金星の北を通る 月が土星の南を通る 月が海王星の南を通る
26 sat	月出 3:41 月入 16:35 月が水星の南を通る
27 sun	月出 4:11 月入 17:51 金星が最大光度
28 mon	月出 4:45 月入 19:09 新月
29 tue	月出 5:25 月入 20:28 昭和の日 月が天王星の南を通る
30 wed	月出 6:13 月入 21:43

5 May	
1 thu	月出 7:10 月入 22:49 八十八夜 月が木星の南を通る
2 fri	月出 8:15 月入 23:43
3 sat	月出 9:23 月入 — 憲法記念日
4 sun	月出 10:31 月入 0:27 上弦 みどりの日 月が火星の南を通る
5 mon	月出 11:36 月入 1:03 こどもの日 立夏 火星とプレセペ星団 (M44) が最も近づいて見える
6 tue	月出 12:38 月入 1:32 振替休日 みずがめ座η流星群が最も多く流れる <極大>
7 wed	月出 13:37 月入 1:57 土星の環の消失 (太陽が土星の赤道を通過)
8 thu	月出 14:34 月入 2:20
9 fri	月出 15:30 月入 2:42
10 sat	月出 16:27 月入 3:05
11 sun	月出 17:25 月入 3:28
12 mon	月出 18:25 月入 3:55
13 tue	月出 19:26 月入 4:25 満月
14 wed	月出 20:26 月入 5:02
15 thu	月出 21:23 月入 5:45
16 fri	月出 22:15 月入 6:36
17 sat	月出 23:01 月入 7:34
18 sun	月出 23:40 月入 8:36
19 mon	月出 — 月入 9:42
20 tue	月出 0:14 月入 10:49 下弦
21 wed	月出 0:44 月入 11:56 小満
22 thu	月出 1:12 月入 13:04
23 fri	月出 1:39 月入 14:13 月が土星の南を通る 月が海王星の南を通る
24 sat	月出 2:07 月入 15:25 月が金星の南を通る
25 sun	月出 2:39 月入 16:40
26 mon	月出 3:15 月入 17:58
27 tue	月出 3:59 月入 19:16 新月 月が天王星の南を通る 月が水星の南を通る
28 wed	月出 4:52 月入 20:28 月が木星の南を通る
29 thu	月出 5:55 月入 21:30
30 fri	月出 7:04 月入 22:20
31 sat	月出 8:15 月入 23:00

※時刻は東京を基準としています。

☾ 新月 月が太陽の近くにあり、一晩中見えない
 ☽ 上弦 日没ごろの南の空に見え、夜半ごろの西の空に沈む
 ☽ 満月 日没ごろの東の空から昇り、夜半に南の空に見える
 ☽ 下弦 夜半に東の空から昇り、明け方に南の空に見える

惑星ガイド

◎…見られる。観測好期 △…条件は悪いもの見られる
 ×…太陽に近く観測困難

惑星名	月	観測	見え始め 時刻	見え始め 方向	等級
水星	3月	上旬◎	日没	西(うお座)	-0.7
	4月	下旬◎	4:00頃	東低空(うお座→くじら座)	0.3
	5月	上旬◎	3:55頃	東低空(うお座→うお座)	-0.1
金星	3月	上旬◎	日没	西(うお座)	-4.5
	4月	◎	3:40頃	東(うお座)	-4.5
	5月	◎	2:40頃	東(うお座)	-4.4
火星	3月	◎	日没	東南東(ふたご座)	0.1
	4月	◎	日没	南(ふたご座→かに座)	0.7
	5月	◎	日没	西南西(かに座)	1.1

惑星名	月	観測	見え始め 時刻	見え始め 方向	等級
木星	3月	◎	日没	南西(うお座)	-2.2
	4月	◎→△	日没	西(うお座)	-2.0
	5月	上旬△	日没	西(うお座)	-2.0
土星	3月	×	—	(みずがめ座)	1.1
	4月	下旬△	3:30頃	東低空(みずがめ座→うお座)	1.2
	5月	△	2:15頃	東低空(うお座)	1.1
天王星	3月	○	日没	西(おひつじ座→うお座)	5.8
	4月	上旬△	日没	西(うお座)	5.8
	5月	×	—	(うお座)	5.8
海王星	3月	×	—	(うお座)	8.0
	4月	×	—	(うお座)	8.0
	5月	△	2:20頃	東低空(うお座)	7.9

※見え始め時刻について…数値は地平線から昇り始める時刻。「日没」とあるのはすでに空に昇っていて、日没によって暗くなることと見えてくる場合。東京を基準とする。

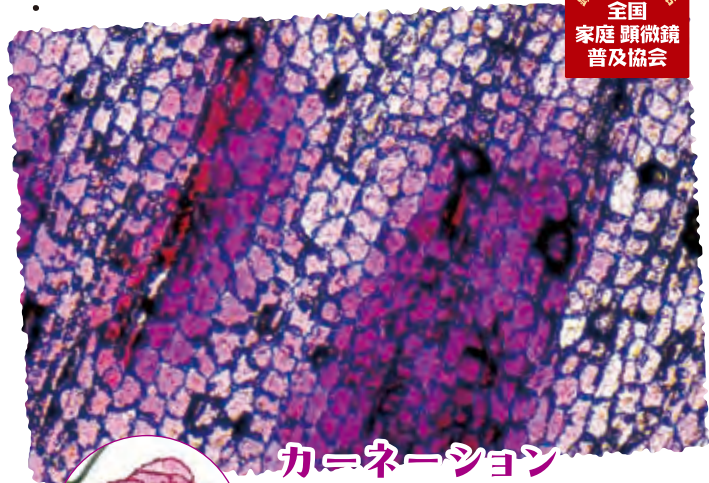
あちらこちらできれいな花を見かける春。その美しさにもう一步踏み込んで、顕微鏡で花びらを観察してみましょ。虫になった気分、私たちが惹きつける鮮やかな色彩のマイクロワールドへ突入！

なんで花はきれいな色をしているの？

植物にとって最も大切な使命は子孫を残すこと。多くの植物は、おしべの花粉をめしべにくっつけて“受粉”を行い、種子を作ります。その受粉のお手伝いしてくれるのが虫たちです。花は虫たちに「こっちに来て」とアピールし、その鮮やかな花の色に誘われた虫は、蜜を吸う時にめしべやおしべに触って受粉しているのです。ちなみに紫外線は人間には見えませんが、虫には見えていて、蜜のある場所が紫外線によって強調されている花もあります。

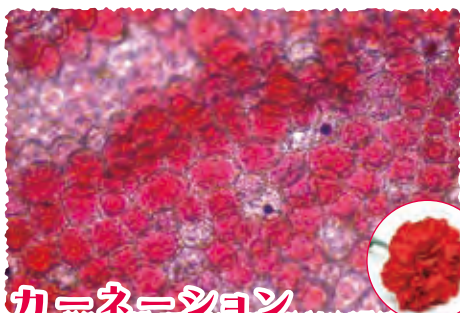
観察の方法は簡単！

花びらが薄い場合は、そのままプレパラートに載せて水を一滴たらし、上からカバーガラスをかけて観察しましょう。バラのように厚みのある花びらは、一部をカッターなどで切って、その断面から表皮をはぐようにして薄い切片を作り、乾燥しないように手早くカバーガラスをかぶせます。花びらをそのまま指で押し潰して、薄くして観察するという手もあります。花びらの細胞は意外と丈夫なので、この方法でうまくいくことも。



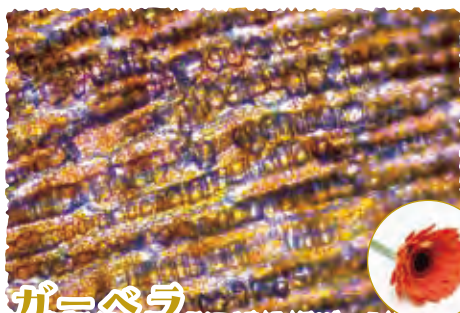
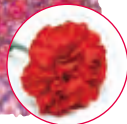
カーネーション

グラデーション部分が特にきれい！(40倍)



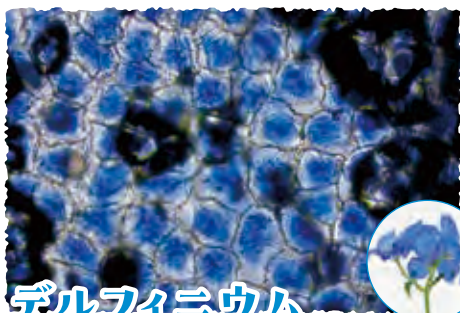
カーネーション

赤単色のカーネーション。花びらが厚めなので、表面を薄く剥がして観察しました。(100倍)



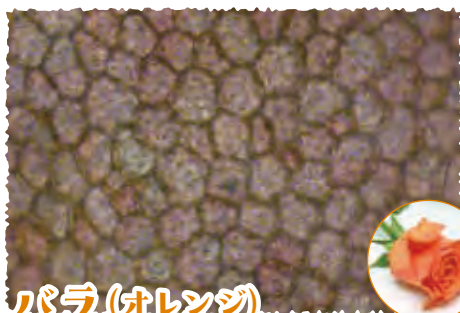
ガーベラ

オレンジ色のガーベラ。表面を薄くはがして観察しました。少し細長の細胞が並んでいます。(40倍)



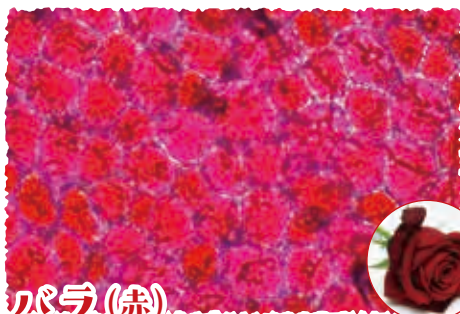
デルフィニウム

花びらが薄いのでそのまま観察。細胞1つ1つにデルフィニジン(※1)と呼ばれる色素がたまっています。(100倍)



バラ(オレンジ)

表面をはがして観察。オレンジ色のバラにはペラルゴニン(※1)という色素が含まれています。(100倍)



バラ(赤)

赤いバラにはシアニン(※1)が細胞いっぱいにつまっています。(100倍)



CELESTRON CM1000C
オープン価格

- 剛性の高いメタルボディ
- 白色LED透過照明(調光機能あり)付き。電源は単三形乾電池またはACアダプターのいずれも使用可能
- 対物レンズ: アクロマート4、10、40倍
- 接眼レンズ: 10、25倍
- 総合倍率: 40、100、250、400、1000倍



オススメ
顕微鏡

作: 木下晋也
2008年、『ポテン生活』で第23回MANGA OPEN大賞を受賞。『ポテン生活』(全10巻)にはいつも顕微鏡とともに暮らすフシギ女子高生「ミクロガールズ」も登場する。「こちら もこー生物部」と同舞台 私立模糊高校を描いた「もこー」(全2巻)、育児エッセイマンガ「おやおやこども」など絶賛発売中。Twitter (@kinositasinya) にアップされる「今朝のラクガキ」もオススメ!

※1…いずれもアントシアニンの1種。

ミロワールルーペ

¥5,940(税込)

光学機器メーカーが作った、メイク用秀逸アイテム。ミラー、ルーペ、拡大鏡を合わせた直径62mmの大きめレンズ。これはもう手放せない!

品のある色合い、シャンパンゴールドのカバーからクルッと取り出せるミラーとレンズ。

- ミラーだけで使えば**等倍の鏡**
- レンズだけなら**1.8倍のルーペ**
- ミラーとレンズを重ねて使うと、**約3.5倍の拡大鏡**

細かい部分がちょっとと見にくくなったお年頃には、超ベンリなグッズ。直径62mmと少し大きめな作りは、光学機器メーカーのこだわり。大き過ぎず小さ過ぎず、見やすくストレスのない範囲が視野におさまります。レンズ素材には、透明度の高いアクリル樹脂を採用するなど、とにかく“手放せなくなる”使い心地を目指したアイテム。高級感のあるデザインで、プレゼントにもオススメです!



Miroir Loupe

ミロワールルーペ

ありがとう! ポルタ20周年



2025年3月25日、天体望遠鏡ポルタシリーズは発売から20年に。シリーズの販売台数は累計15万台以上。個人でのご利用はもちろん、学校や公共施設でも広くお使いいただいています。ビクセンのWEBサイトでは、ユーザーさんのインタビューや、押し入れに横たわるポルタの眠りを覚ます「使い方講座」などを公開中です。ビギナーさんに使いやすく、でもガッチリとした構造でベテランユーザーさんのセカンド機としても人気のポルタシリーズを、今後ともどうぞヨロシク!



So-TEN-Ken

がWEBでも読めます

So-Ten-Ken WEB版も公開中。最新号だけでなく、バックナンバーも読むことができます。

PDFをダウンロードしてプリントアウトも可能。パソコンはもちろん、スマートフォンやタブレットでも“いつでも気軽にSo-TEN-Ken”。見る楽しさが、またひとつ身近になります。

<https://vixen.co.jp/so-ten-ken>



プレゼント

アンケートでプレゼント

So-TEN-Ken WEB版の応募フォームに必要事項をご記入の上、ご応募ください。抽選で4名の方にプレゼントを差し上げます。

書籍「日本の野鳥識別図鑑 知りたい野鳥が早見チャートですぐわかる!」

住宅街など身近な環境で見かける野鳥 約460種に絞って解説。あまり野鳥の知識がないビギナーさんにもわかりやすく書かれています。「まず名前を知りたい!」という人向けの早見チャートも便利。誠文堂新光社刊。



1名様

microplanets 定規と下敷きのセット

デルフィニウムの花びらや京都の紅葉などの顕微鏡画像を、まるで惑星のようにデザインした定規(15cm)と、絵の具のパレットのように色合い順に並べた下敷き(A4)。

3名様

応募方法

右のQRコード(https://www.vixen.co.jp/lp/so-ten-ken/vol94/h4_present/)から応募フォームに必須項目をご入力の上、送信してください。

- 締め切り…………… 2025年5月末日
- 当選発表…………… So-TEN-Ken Vol.96 2025秋号 (2025年9月1日発行予定) にて発表いたします



Vol.92 (2024秋号) の当選者

書籍「野鳥観察を楽しむフィールドワーク」 …… 神奈川県横浜市 石田美亜さん、他
葉脈がきれいなアクセサリ ……………… 宮崎県延岡市 長谷川様哉さん

子供の科学

身近なサイエンス、楽しい実験と工作、自然科学の“やさしい入り口”

毎月10日発売 B5判 通常定価770円(税込)

発行：(株)誠文堂新光社 <https://www.kodomonokagaku.com/>



月刊天文ガイド

観測、写真、毎月の天文現象など、初心者からベテランまで天文ファン必読。

毎月5日発売 B5判 通常定価1,100円(税込)

発行：(株)誠文堂新光社 <https://www.seibundo-shinkosha.net/tenmon/>



ご応募いただいた方の個人情報は、プレゼントの抽選、当選発表、賞品発送以外の目的には使用いたしません。また個人情報をご本人の許可なく第三者に譲渡、提供することはありません。

So-TEN-Ken 次号(2025 夏号)は、2025年6月発行予定です。

株式会社ビクセンは1949年に創業。以来、世界初の一般向け天体自動導入装置付き望遠鏡を発売するなど、日本を代表する光学機器メーカーとして常に夢のある製品の開発、提供を行ってきました。社名の「ビクセン」は、クレメント・ムアの詩集に登場するトナカイの名に由来しています。サンタクロースのそりをひく8頭のうちの1頭が「ビクセン」。世界中の子供たちにプレゼントを届けるサンタクロースとトナカイになぞらえて、「みなさんに幸せや感動を届ける会社になりたい」という願いがこめられています。「So-TEN-Ken」は双・天・顕、つまりビクセンが手がけている製品、双眼鏡・天体望遠鏡・顕微鏡の頭文字です。これらの道具が新たな発見や感動を手にするきっかけになれば…、So-TEN-Kenがそのお手伝いをできたら…という思いで創刊しました。深呼吸を忘れがちなあわただしい生活の“総点検”も、ここでぜひ。



ビクセンは感動を伝えます。